Yamaha HiFi USB Driver
インストールガイド

目次

お知らせ 1
Yamaha HiFi USB Driverとは 1
Yamaha HiFi USB Driverのインストール 2
ドライバーのコントロールパネル 3
Yamaha HiFi USB Driverのアンインストール 5
困ったときは 6

お知らせ

・ このソフトウェアおよびインストールガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
・ このソフトウェアおよびインストールガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
・ このソフトウェアおよびインストールガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
・ このインストールガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。
・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
・ ヤマハおよび第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

Yamaha HiFi USB Driverとは

Yamaha HiFi USB Driverとは、Yamaha HiFi USB Driver対応機器をコンピューターに接続して使用するためのドライバーです。

Yamaha HiFi USB Driverのインストール

NOTE

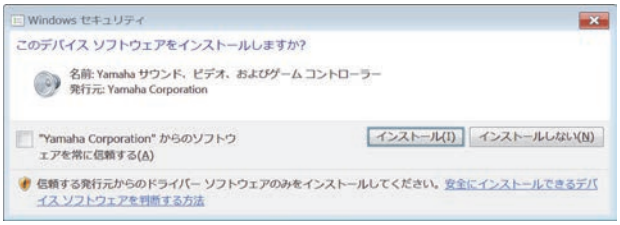
・このソフトウェアは、インストールの途中で表示される「使用許諾契約」にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。
・すでにお使いのコンピューターにソフトウェアがインストールされている場合も、同じ手順でインストールをすることによりアップデートされます。

Windows

インストールの前に

インストール中、次のような警告画面が表示されることがあります。これらの画面が表示されたときは、[続行]、[はい]、または[インストール]をクリックしてください。





インストール

1. **コンピューターの電源をオフにします。**
2. **コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。**
3. **コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。**
4. **ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先にある「YamahaHiFiUSBDriver_DriverSetup_vx.x.x.exe」をダブルクリックします。**
5. **画面の指示に従って、インストールします。**
6. **インストールが完了したら、[完了]をクリックします。**
   再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

機器とコンピューターの接続

7. **USBケーブルを使って、機器とコンピューターをつなぎます。**
   USBハブは使わずに直接つなぎます。
8. **機器の電源をオンにして、入力ソースを「USB」に切り替えます。**
9. **デバイスドライバーソフトウェアのインストールが完了するまでお待ちください。**
   デバイスドライバーソフトウェアのインストールは自動で始まります。
   インストールの完了はタスクバー、またはデバイスマネージャーで確認できます。

インストール後の確認

10. **次の方法で、「デバイスマネージャー」を開きます。**
    [コントロールパネル] → ([ハードウェアとサウンド] →) [デバイスマネージャー]をクリック
11. **「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の左側の[+]マークまたは[>]マークをクリックします。**
12. **一覧に、お使いの機器の名前が表示されていることを確かめます。**

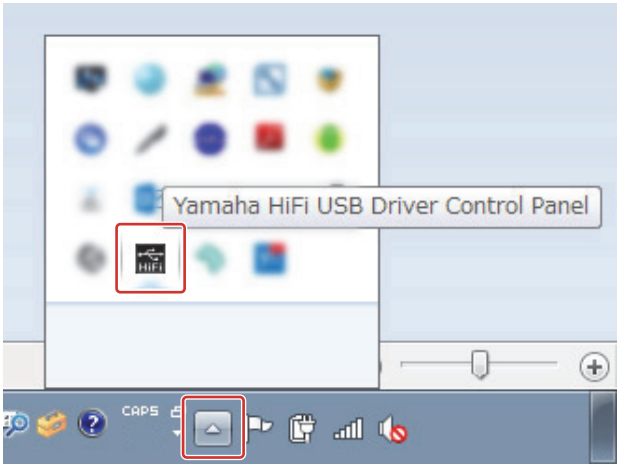
以上で、Yamaha HiFi USB Driverのインストールは完了です。

ドライバーのコントロールパネル

オーディオドライバーの基本設定を切り替えます。画面上部のタブをクリックすると、画面が切り替わります。

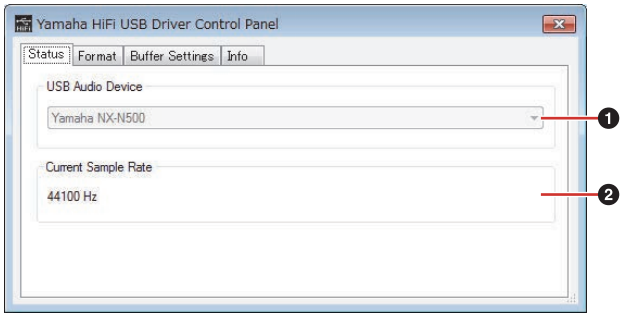
画面の開き方

インストールするとタスクバーにコントロールパネルのアイコンが追加されます。



名前と機能

Status画面



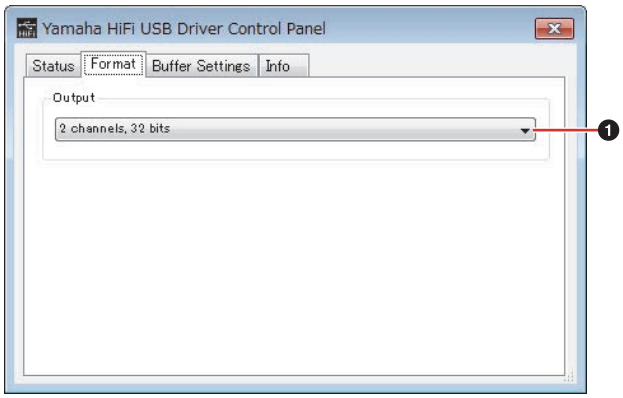
❶ USB Audio Device

接続されている機器の名前が表示されます。

❷ Current Sample Rate

再生しているオーディオデータのサンプリング周波数が表示されます。

Format画面

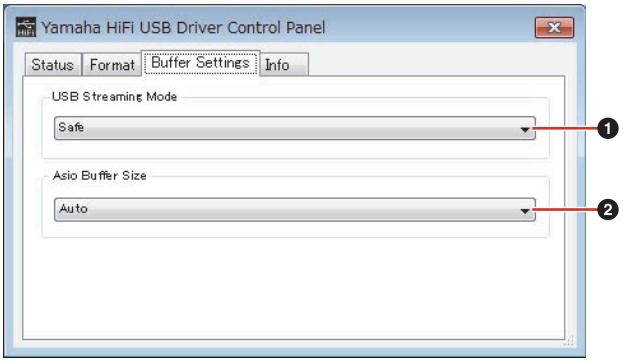


❶ Output

オーディオデータ転送のビット長を設定します。

- 2 channels, 32 bits：32bit長の音声まで再生します（初期値）。
- 2 channels, 24 bits：24bit長の音声まで再生します。

Buffer Settings画面



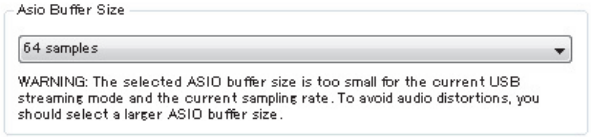
❶ USB Streaming Mode

Yamaha HiFi USB DriverとUSBレイヤーの間のオーディオデータ信号の遅延時間（レイテンシー）を設定します。再生中のオーディオデータ信号のサンプリング周波数に関わらず、ミリ秒単位で遅延時間を設定します。

- Minimum Latency：1ミリ秒（遅延時間、バッファーサイズが一番小さい）
- Low Latency：2ミリ秒
- Standard：4ミリ秒
- Relaxed：8ミリ秒
- Reliable：12ミリ秒
- Safe：16ミリ秒（初期値）
- Extra Safe：32ミリ秒（遅延時間、バッファーサイズが一番大きい）

❷ Asio Buffer Size

ASIOのバッファーサイズを切り替えます。数字（サンプル数）が大きくなるほど遅延時間、バッファーサイズが大きくなります。バッファーサイズは「USB Streaming Mode」より大きくする必要があります。以下の警告メッセージが表示された場合は、サンプル数を警告メッセージが出ない値まで大きくしてください。
通常は「Auto」（初期値）のままお使いください。

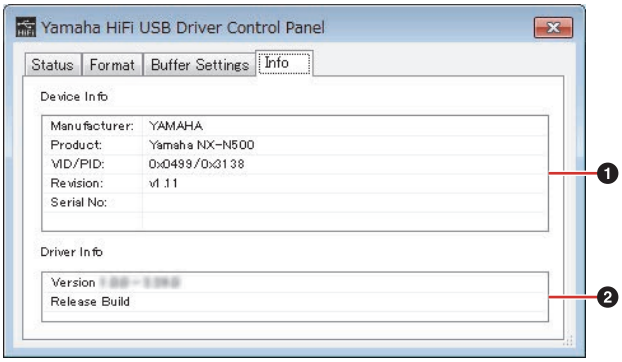


Auto （初期値）：バッファーサイズが「USB Streaming Mode」より大きくなるように自動で調整します。

ヒント

複数のアプリケーションが起動していたり、コンピューターの負荷の状況によってノイズが発生するなど、オーディオデータを正しく再生できないことがあります。この場合、オーディオドライバーのバッファーサイズ（音が途切れないように一時的にデータを読み込んでおく場所の大きさ）を調整することで改善できることがあります。バッファーサイズを大きくすると、コンピューターのCPUへの負荷を軽減できますが、オーディオデータの再生時にレイテンシー（遅延）が大きくなります。逆にバッファーサイズが小さすぎると、再生時にノイズが発生したり、一時的に音途切れが発生したりする場合があります。なお、適切なバッファーサイズは、お使いのコンピューターの性能や使用状況（起動しているアプリケーションの数など）によって異なります。

Info画面



❶ Device Info

接続されている再生機器の情報が表示されます。

❷ Driver Info

Yamaha HiFi USB Driverのバージョン情報が表示されます。

Yamaha HiFi USB Driverのアンインストール

Windows

1 **コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。**

2 **コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。**

アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

3 **次の方法で、アンインストールするための画面を表示します。**

[コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール]を選択し、「プログラムのアンインストールまたは変更」を表示します。

4 **リストの中から「Yamaha HiFi USB Driver」を選択します。**

5 **次の方法でアンインストールします。**

[アンインストール]/[アンインストールと変更]をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックします。

ダイアログが表示されるので、画面の指示に従って削除を実行してください。

以上で、Yamaha HiFi USB Driverのアンインストールは完了です。

困ったときは

音が鳴らない

- **音源、オーディオ機器、アプリケーション、OS (コンピューター)などの音量設定は上がっていますか？**
- **OS (コンピューター)の出力が、ミュートまたは消音の設定になっていませんか？**
- **複数のアプリケーションを起動していませんか？**
  不要なアプリケーションなどは終了してください。

ノイズが発生する、音が途切れる、音が歪む

- **お使いのコンピューターは動作環境を満たしていますか？**
  ダウンロードURL画面に記載されている「ソフトウェアの動作環境」をご参照ください。
- **Yamaha HiFi USB Driverのバッファーサイズの設定は適切ですか？**
  3ページの「ドライバーのコントロールパネル」をご参照ください。
- **他のアプリケーションやデバイスドライバーやUSBデバイス(スキャナー、プリンターなど)は動作していませんか？**
  不要なアプリケーションなどは終了してください。
- **たくさんのオーディオトラックを再生していませんか？**
  お使いのコンピューターの能力によっては、たくさんのオーディオトラックを再生すると音が途切れたりすることがあります。
- **長時間のオーディオデータの録音/再生をしていませんか？**
  お使いのコンピューターによっては、オーディオデータの処理速度や外部記憶装置へのアクセスなどのさまざまな要因により、処理能力が低下する場合があります。
- **ネットワークアダプターは動作していませんか？**
  ネットワークアダプターの動作を停止してみてください。ネットワークアダプターがノイズの原因になることがあります。

デバイスドライバーソフトウェアのインストールに失敗する

- **Windows 7 SP1の更新プログラムは最新になっていますか？**
  Windows 7 SP1をお使いの場合、以下の更新プログラムが適用されているかご確認ください。
  Windows 7 セキュリティ更新プログラム（KB3033929）
  https://www.microsoft.com/ja-JP/download/details.aspx?id=46148

© 2016 Yamaha Corporation